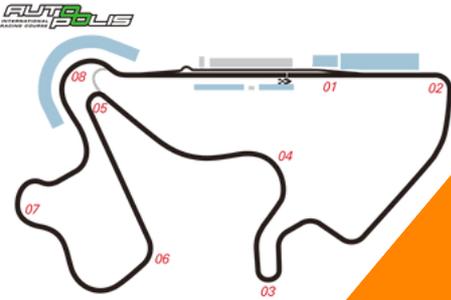


Rd.1,2,3 AUTO POLIS Race Report

2023 May 20-21th



SEITA NONAKA





New Helmet



SPONSORS

有限会社 坂下組

HIRANO TIRE

ASURA

OSUSO

CUBE
CONSTRUCTION
TOTAL SYSTEM

ピュアグリーン
Quality, Value, Ecology & Smile
コインランドリ

Final Lap

AUTISTA
RACING EQUIPMENT

air-J

LANDMASTER

KDC
KOBAYASHI
DENTAL CLINIC

AUTOBACS
東浦和店

9999

インパヤ自動車株式会社

Arai
HELMET

SEV

Tijo

NAKANE
CHIROPRACTIC

EXGEL
Motor-sports

SK MOTOR



SFL2023シーズン開幕 苦しいスタートとなる

Practice

DRY→WET

今年のSFLは開幕が遅く、とても長いインターバルだったため準備に対して余念のない状況で臨んだ。

他カテゴリーで得たたくさんの経験を活かし、スタートダッシュをきれいにオフシーズンから取り組んできた。

木曜の開始10分間ドライで走行したが、すぐに雨足が強くなり、その後木金と2日間にわたってwetでの走行となった。

レインタイヤでの走行は、振り幅大きくセット変更を重ねてデータ取りに努めた。

スリックタイヤはハンコックだが、レインタイヤはヨコハマタイヤなので特性の違いなどを確認しつつ貴重なwetでの走行を遂行した。

Qualify

DRY / Q1:8位 Q2:7位

今年からルールが変更となり、Q1でのタイムがRace1でのグリッドに、Q2でのタイムがRace2でのグリッドとなる各10分の予選となった。

練習の少ないドライでの走行

のイメージを基にアンダーステア方向にセットを変更。しかしQ1ではオーバーステアを改善しきることはできず、タイムをまとめることができなかった。

Q2に向けてさらにセットア

ップを変更しタイムアップすることが出来たが依然として上位のタイムには及ばず、まだまだ車両の改善が必要だといえる。



Race 1

DRY / 6位

予選でのフィーリングを基に大幅にセットを変更した。しかしペースとしては改善せず。レース展開的にもかなり苦しい開幕戦となった。

ハンコックタイヤでのロング

ラップの走行はこのヒートが最初だったため、摩耗状況を確認しつつ多少セーブして走行した。前方を走っていた選手のペースがよかったため、走行しながら比較しデータ集

めに集中した。

収集したデータを基にエンジニアとミーティングを行い改善点が見つかったため数少ない走行を有効的に活用することが出来た。

予選1

Pos.	No.	Car Name	Time
1	50	木村 偉織	1'38.748
2	2	イゴール・オオムラ・フラガ	1'39.220
⋮	⋮	⋮	⋮
8	35	野中 誠太	1'39.908

予選2

Pos.	No.	Car Name	Time
1	50	木村 偉織	1'38.742
2	2	小出 峻	1'39.077
⋮	⋮	⋮	⋮
7	35	野中 誠太	1'39.656

決勝Round.1

Pos.	No.	Car Name	Gap
1	50	木村 偉織	
2	2	小出 峻	4.183
⋮	⋮	⋮	⋮
6	35	野中 誠太	13.642



Race2

DRY / 5位

スタートをうまく決めて2ポジションアップ。

セット変更が功を奏しレースペースが改善され、前の選手についていきプレッシャーをかけ続けることが出来た。

しかし、ストレートが伸び

にくいセットアップにしていたためチャンスをつかみ取ることが出来ず追走が続いた。接近して走行を続けていた影響でフロントタイヤの摩耗が激しく、後半はペースを上げることが出来なかった。

ブレーキロックさせてしまったためフロントタイヤにフラットスポットを作ってしまうなどミスもあり、抜かすことが出来ず5位ゴールとなった。

Race2

DRY / 10位

スタート前にエンジンがスタータートラブルによりかからず、最後尾からのスタートとなってしまった。

気持ちを切り替えて走ることに集中した。

他選手数名は新品タイヤを

使用していたためついていくのも難しく、苦しいレース展開となった。

Race1でフラットスポットを作ってしまったタイヤを使用していたため、グリップせずラップタイムが上がらなかつ

た。結果的には1台しかパスすることが出来ず、データ取りに努め次戦以降を見据えた。





RESULT

決勝Round.2

Pos.	No.	Name	Car Name	Gap
1	50	木村 偉織	HFDP WITH B-MAX	
2	2	小出 峻	HFDP WITH B-MAX	1.690
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
5	35	野中 誠太	PONOS Racing TOM'S	6.581

決勝Round.3

Pos.	No.	Name	Car Name	Gap
1	50	木村 偉織	HFDP WITH B-MAX	
2	1	平良 響	モビリティ中京TOM'S 320	2.614
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
10	35	野中 誠太	PONOS Racing TOM'S	49.846

スポンサーの皆様へ

今回も多大なる応援ありがとうございました。

タイヤが昨シーズンとは変更され、ハンコックタイヤになったためその変化に順応しきれなかった開幕戦でした。

周りも同じ条件で走っている以上僕自身のポテンシャルをさらに引き上げていかなければいけないなということを痛感しました。

チームとのコミュニケーションをさらに増やし、ミーティングを重ねて後悔のない準備をして次戦に臨みます。

まだ15レース残っているため必ず復調して優勝できるよう精進していきます。

引き続き応援よろしくお願ひいたします。